

船舶事故等調査報告書

平成21年7月30日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第111号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年3月14日 20時20分ごろ	
発生場所	大阪府阪南港 株式会社阪南タンクターミナル岸壁	
事故等調査の経過	平成21年4月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 油送船 ^{カモガワ} KAMOGAWA（パナマ）、10,829トン 9062702（IMO番号）、SPRINGS NAVIGATION SA B 油送船 瀬戸丸、299トン 128991、岩本汽船株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長、免状不詳 年齢及び経験年数不詳 B 船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	A 右舷船尾部外板に擦過傷 B 左舷船尾部外板に凹損	
事故等の経過	A船は、着岸中、B船は、A船に接舷して植物油を積取するため接近中、北西風に圧流されて、平成21年3月14日20時20分ごろ、A船の右舷船尾部とB船の左舷船尾部とが接触した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風速 約12m/s 海象：潮汐 上げ潮末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり B船は、着岸中のA船に接舷するために接近中、北西風に圧流された際の操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、B船が着岸中のA船に接舷のために接近中、B船が北西風に圧流された際の操船を適切に行わなかったため、A船に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	